



国本地区スポーツ交流会

6/18

【場所】 国本中学校及び岩原公園
【主催】 国本地区スポーツ協会
【参加人数】 約120名

国本中学校の各会場を中心に、ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン、グラウンド・ゴルフの4種目を行いました。

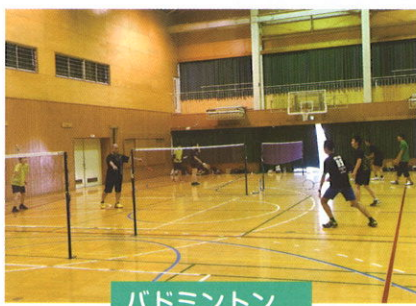
参加者は、和気あいあいプレイを楽しんでいる様子でした。

こういったイベントが少しでも地域の活性化、個人においては、運動不足の解消、健康増進の一助となることを期待いたします。

グラウンド・ゴルフ
参加者59名



ソフトテニス
参加者約20名



バドミントン
参加者約10名



ソフトボール
参加 3チーム
約30名



令和5年度 各種団体総会開催

4/15

【場所】 国本地区市民センター ホール
【主催】 地区づくり振興会、自治会連合会、
子ども会育成会連絡協議会、
青少年育成会、スポーツ協会、
交通安全推進協議会、防犯協力会、
防災会、社会福祉協議会



開催時間を短縮するなど感染症対策を講じながら、国本地区づくり振興会等の令和5年度総会が開催され、今年度の役員が次のとおり改選されました。

(敬称略・順不同・令和5年6月末現在)

国本地区づくり振興会

※自治会連合会役員兼任

役職	氏名	自治会
会長	鈴木 明	四区大堀
副会長	前波健二郎	新里団地
副会長	水野 昭典	宝木本町宝
副会長	砂川 繁	仁良塚
会計	絵面 崇男	サマーランド
会計	半田 成人	新里町一区
監事	角山 久	岩本
監事	大音 章	高谷林
監事	志尾 純一	フラワーニュータウン



国本地区づくり振興会 部会長

部会	氏名	自治会・団体
総務・企画	増田 宗夫	前地区づくり振興会副会長
生涯学習	大房 貴志	スポーツ協会会長
地域文化・資源保全	吉澤 聖人	活力あるむらづくり推進協議会長
環境	松本 栄	青少年育成会長
地域安全	芝崎 晃市	消防団国本分団長
福祉	前波 道子	社会福祉協議会長
健康づくり推進	矢古宇芳一	スポーツ協会副会長



地区づくり振興会構成団体の代表者(常任委員)は次のとおりです。

自治会長

No.	自治会	会長名	No.	自治会	会長名	No.	自治会	会長名
①	新里町一区	半田 成人	⑪	足次	—	⑲	県営野沢住宅	—
②	新里町二区	松本 文彦	⑫	高谷林	大音 章	⑳	野沢東	北本 尊之
③	神郷	山口 要作	⑬	藤岡	松本 清			
④	久武	安西 忠雄	⑭	野沢北	馬場 敬			
⑤	沢	麦島 弘文	⑮	仁良塚	砂川 繁			
⑥	新里三区	小瀧 勝久	⑯	悟理道	大石 厚			
⑦	四区西	大房 頼夫	⑰	野沢町	藤村 明			
⑧	新里団地	前波健二郎	⑱	サマーランド	絵面 崇男			
⑨	四区大堀	鈴木 明						
⑩	岩原	高橋 克雄						

各種団体長

No.	団体	代表者名	No.	団体	代表者名
①	自治会連合会	鈴木 明	⑫	社会福祉協議会	前波 道子
②	スポーツ協会	大房 貴志	⑬	健康づくり推進委員会	一休会中一
③	青少年育成会	松本 栄	⑭	婦人防火クラブ	神内 桂子
④	子ども会育成会連絡協議会	石井 昭範	⑮	民生委員児童委員協議会	吉澤千恵子
⑤	長寿会連合会	稲田 茂穂	⑯	地域内交通推進協議会	鈴木 明
⑥	消防団国本分団	芝崎 晃市	⑰	静桜うつつのみや国本花の会	矢古宇芳一
⑦	活力あるむらづくり推進協議会	吉澤 聖人	⑱	食生活改善推進員協議会	高橋 芳枝
⑧	防犯協力会	前波健二郎	⑲	国本中学校PTA	齋藤 竜也
⑨	防災会	飯塚 勝幸	⑳	国本中央小学校PTA	佐藤 靖
⑩	交通安全協会国本支部	藤野 直男	㉑	国本西小学校PTA	岩井佑一郎
⑪	交通安全推進協議会	前波健二郎	㉒	晃宝小学校PTA	小室 史人



第1回 自治会長研修 開催

【場所】国本地区市民センター ホール
【主催】国本地区自治会連合会

自治会は、住民の皆様にも身近なコミュニティ組織として、そこに住む人たちが協働で地域内の様々な課題解決に取り組むとともに、親睦を図りながらまちづくりを進める任意団体です。

その代表者であり、地域のまとめ役として自治会の運営全般を担う自治会長さんにお集まりいただき、以下のような内容で研修会を開催しました。

- ・自治会長の具体的な役割と活動例について
- ・区内各種団体における自治会長の役割(兼務する役員)について
- ・第1回不法投棄監視パトロールについて

この研修により、同じ国本地区内の自治会長として、役割などの共通認識を持つとともに、新任の自治会長さんとも繋がりを持つことができ、今後の地域まちづくりのために、大変有意義なものとなりました。

仁良塚の彫刻屋台 宇都宮市民遺産に 認定

【期日】令和5年2月



令和5年2月、仁良塚の彫刻屋台が「宇都宮市民遺産(みやま遺産)」に認定されました。二宮尊徳が設計、指揮した宝木用水を開削するにあたり、村民の団

結と絆の証として、地元の大工棟梁「岩崎重右衛門」が造った天棚がおおもと。

この天棚に嘉永7年(1854)頃から本格的に彫刻が施され、安政2年(1855)に完成。

その後、大正13年(1924)に大工棟梁・中山銀蔵が、天棚の唐破風・紅梁・彫刻等を利用して車輪付きの屋台に改造。戦争を挟んで長い間、分解・収納されていたのを、平成3年(1991)に公民館新築に合わせて仁良塚まつりが開催となり、40年ぶりに屋台も組み立てられました。

さらに、平成24(2012)～25年(2013)にかけて、鹿沼市の彫工・黒崎嘉門(孝雄)氏に依頼して、彩色・補刻を行う大改修。今の姿になりました。

くにこれん 第1回 リーダー研修会

【場所】国本地区市民センター ホール
【主催】国本地区子ども会育成会連絡協議会 【参加人数】27名



くにこれんでは、6年生の子ども会会員をリーダーと呼びます。国本地区にある3つの小学校のリーダー同士が交流を図りながら、リーダーを育成する研修会です。

第1回目は、自己紹介・各子ども会の紹介をし、レクリエーションを通して交流を深めました。積極的に動き、しっかり意見を言い合い、とても盛り上がった研修会となりました。



国本の歴史と文化

第六話 「悟理道の歴史」①

“悟理道村の誕生と神社の沿革”

悟理道は寛文10年(1670)より、江戸の商人により開拓された「西原新田十か村」を構成した一か村であり、隣接する野沢村からの入植により「野沢新田」と言われ、元禄や天保郷帳では、「野沢村支郷」と呼ばれていました。

江戸時代は宇都宮藩領であり石高は「元禄郷帳」では30石、「天保郷帳」では58石と記され、天保年間(1830～1843)の戸数は11戸とあります。

なお、悟理道の名称は諸説ありますが、後に「悟理道新田」と成ったことに由来するものであり、「五里道」「吾里道」とも表記されています。また、悟理道地の南北にかけて東西に碁盤の目のように5本の道が通ることからとの説もあります。

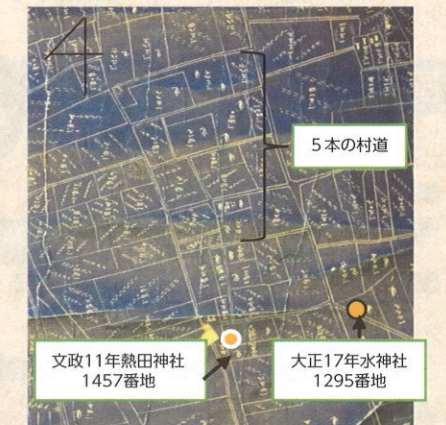
■神社の沿革

本社創建は寛文11年(1671)小堀長左衛門藤原清長の勧請による(間口四尺五寸、奥行五尺五寸の石葺

き屋根)とあり、その後、享和2年(1802)に再建されています。

当時は、鎮守として熱田神社が祀られ、境内社として加茂・八坂・稲荷・琴平の各神社がありましたが、明治44年(1911)に悟理道・仁良塚・足次・高谷林・西岡・山崎にあった神社を合祀して、新たに仁良塚地内に「宝国神社」が祀られました。

このため、一時期悟理道地内には神社が無かった時期が、大正6年(1917)10月まで続きました。(次回は、悟理道の歴史②を予定しています。)



(明治27年頃の新田十か村地図による)

令和5年3月

宇都宮市文化財調査員 川村泰一

横山千恵子氏「しもつけ写真大賞」で入選

5月13日(土) → 5月21日(日)

[場所] 栃木県総合文化センター
第3・4ギャラリー

「第26回しもつけ写真大賞」(下野新聞社、(公財)とちぎ未来づくり財団主催、栃木県カメラ商組合、栃木県写真家協会後援)は1994年に第1回が開催されて以来、長い歴史を刻む県内有数の写真コンテストです。

今年度は1,744点の応募があり、その中から上位400点の中に同氏の「どんど焼き」の作品が選ばれました。

誠にありがとうございます。ここに同氏の作品を紹介いたします。



〈叶えて還る〉

令和5年度 国本地区の主な行事予定

令和5年9月～令和6年1月

月 日	行 事	主 催
令和5年9月 9日(土)	国本地区夏祭り (ろまんちっく村に協賛)	地区づくり振興会
9月 17日(日)	国本地区敬老会 ※地区市民センターで行う式典は中止	社会福祉協議会
9月 24日(日)	国本地区防災訓練	防災会
10月 15日(日)	国本地区体育祭	スポーツ協会
11月11日(土)・12日(日)	くにもとまつり	くにもとまつり運営委員会・実行委員会
11月 26日(日)	かるた大会	青少年育成会
12月 16日(土)	第2回不法投棄監視パトロール	廃棄物不法投棄対策協議会
令和6年1月 7日(日)	二十歳を祝う成人の集い	実施委員会
1月 13日(土)	合同新年会	地区づくり振興会
1月 28日(日)	たこあげ大会	子ども会育成会連絡協議会
未 定	ふれあいウォーク	地区づくり振興会

国本生涯学習センター

「スマホ講座」

講座の
お知らせ

- 開催日 / 9月26日(火)
- 内 容 / スマートフォンの基礎・基本操作を知ろう!
～電源ONからWEBサイトの閲覧まで～
- 対 象 / 市内在住もしくは勤務している
スマートフォン初心者

「くにもと you・遊・club」

- 開催日 / 12月・令和6年1月
- 内 容 / 地元食材を使用したおやつづくり ほか
- 対 象 / 国本地区内小学生とその保護者

※ 開催日・内容等が変更となる場合があります。
※ お申し込み方法や詳細につきましては、後日、自治会回覧
等でお知らせいたします。

「国本地区歴史探訪」発行

このたび、地区づくり振興会では、国本地区の歴史・文化等を広く網羅し、わかりやすく解説した「国本地区歴史探訪」を発行しました。

この冊子は、平成19年10月から平成28年7月まで「広報くにもと」において地区内の歴史・文化等を紹介した連載記事を再編集し、1冊に集約したものです。

将来を担う子どもたちの郷土愛の醸成に役立ててもらおう、地区内小中学校に寄贈するとともに、国本地区市民センターの図書室に配架するほか、1冊500円でお分けすることもできますので、意外と知らない地元の魅力を再認識するためにも、ぜひお読みいただければと思います。

なお、同じく地区内の文化財等を紹介した「国本見どころマップ」はセンターにおいて無料で配布しておりますので、併せてご活用ください。



国本地区データ

総世帯数 6,408世帯

総人口 15,032人

[男 7,464人 女 7,568人]

(令和5年7月末日現在)

編集スタッフ募集

「広報くにもと」の編集ボランティアを募集しています。
年齢・経験は問いません。

【問合せ】国本地区市民センター TEL.665-2942

【編集・発行】国本地区づくり振興会

〒320-0075 宇都宮市宝木本町1868番地1 (国本地区市民センター内) TEL 665-2942 FAX 665-7225

住めば
愉快だ
宇都宮